

計画事業番号	00651	事務事業名	下水道(雨・污水管)整備事業	担当部署	水道部下水道課	電話	4335
--------	-------	-------	----------------	------	---------	----	------

【基本情報】

事務区分	■自治事務 □法定受託事務		根拠法令等	下水道法第3条			
事務事業開始年度	昭和45年度		個別計画等	北広島市公共下水道事業計画(S45~H32) 北広島市公共下水道基本計画(S43~H32) 北広島市下水道中期ビジョン(H24~H33)			
〃 終了予定年度							
ソフト・ハード区分	ハード事業	会計区分	特別会計	補助単独区分	補助・単独	新規継続区分	継続

【事業概要】

1 総合計画体系	(第5章) 快適な生活環境のまち	
	(第6節) 下水道の整備	
	(施策1) 下水道の整備と利用の促進	
2 対象	下水道事業認可区域(市街化区域)内の污水管、雨水管	
3 目的と内容	市街地における浸水の防除、快適で衛生的な生活環境の確保及び公共用水域の水質保全を図るため、道路整備に合わせた雨水管の整備、未普及地区の污水管整備及び老朽化した施設の更新を行う。	
4 実施内容(手段)	28年度まで	雨水：雨水排水全体計画面積 1,845haの内、これまでに 1,401.5haを整備済み 污水：污水排水全体計画面積 1,845haの内、これまでに 1,686.6haを整備済み
	29年度	雨水：道路整備に合わせた大曲地区外の雨水管整備 ◎250-500 L=660m 污水：污水管更新 ◎250 L=190m ※ ◎ 円形管 北広島団地地区内の污水マンホール蓋更新 大曲ポンプ場流入ゲート更新 西の里ポンプ場電気・機械設備更新 大曲ポンプ場耐震補強設計

【事業の計画・実績】

平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
計画	実績	計画	計画	計画	計画	計画	計画
稲穂地区外雨水管整備□ 750-900 L=155m ◎250-450 L=450m 污水管更新 ◎250-700 L=74m 人孔蓋更新 西の里ポンプ場電気・機械 設備更新 大曲ポンプ場改修設計	大曲地区外雨水管整備 ◎250-800 L=492m 污水管更新 ◎250-700 L=282m 人孔蓋更新 56箇所 大曲ポンプ場耐震診断	大曲地区外雨水管整備 ◎250-500 L=660m 污水管更新 ◎250 L=190m 人孔蓋更新 大曲ポンプ場污水ポンプ 更新 西の里ポンプ場電気・機 械設備更新	稲穂地区外雨水管整備 ◎250-500 L=765m 大曲地区污水管整備 ◎200 L=100m 污水管更新 ◎250 L=170m マンホールポンプ更新 人孔蓋更新 大曲ポンプ場耐震改修	稲穂地区外雨水管整備 ◎250-1000 L=860m 大曲地区污水管整備 ◎200 L=100m 污水管更新 ◎250 L=150m マンホールポンプ更新 人孔蓋更新			

【評価結果・評価コメント】

総合判定		平成30年度に向けた具体的な方向性		評価区分
前年度 2次評価	現状継続	現状継続とする。		「拡大」 「現状継続」 「要検討」 「見直し」 「統合」 「休止・廃止」 「終了」
1次評価	現状継続	市街地における浸水の防除を促進し、快適で衛生的な生活環境の確保及び公共用水域の水質保全を図るため継続する。また、污水については概成であり、維持管理としての事業となるため評価方法を見直す必要がある。		
2次評価	現状継続	現状継続とする。		

【事業費の推移】

(単位:千円)

			平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
決算額、当初予算額又は推進計画額			131,310		300,299		243,321		311,771	
事業額	直接事業費	国支出金	32,664		114,350		74,500		120,725	
		道支出金	0		0		0		0	
		地方債	96,281		178,949		168,821		191,046	
		その他特財	0		0		0		0	
		一般財源	2,365		7,000		0		0	
	① 合計	131,310		300,299		243,321		311,771		
人件費 (左側:一般、 右側:再任用)	② 人数(年間)	1.00	0.00	1.00	0.00	1.00	0.00	1.00	0.00	
	③ 1人当り年間平均人件費	8,400	4,500	8,400	4,500	8,400	4,500	8,400	4,500	
	④ =②×③	8,400	0	8,400	0	8,400	0	8,400	0	
総事業費①+④			139,710		308,699		251,721		320,171	

【評価指標】

指標名			単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
活動指標	① 雨水管施工延長(累計)	目標値	km	246.7	249.7	250.4	251.3
		実績値		249.0			
	② 汚水管施工延長(累計)	目標値	km	304.7	304.7	304.8	304.9
		実績値		304.4			
	③ 雨水整備面積(累計)	目標値	ha	1386.7	1402.7	1403.9	1405.1
		実績値		1401.5			
	④ 汚水整備面積(累計)	目標値	ha	1686.6	1686.6	1687.1	1687.6
		実績値		1686.6			
成果指標	① 雨水整備率	目標値	%	75.2	76.0	76.1	76.2
		実績値		76.0			
	② 汚水整備率	目標値	%	91.4	91.4	91.4	91.5
		実績値		91.4			
	③	目標値					
【指標の定義(算式等)】			実績値				

【評価項目】

チェック項目	評点	コメント
妥当性 ・税金を使って行うこと(補助すること)が妥当ですか？ ・上位の施策への貢献度は大きいですか？ ・特定の団体の利益に偏っていませんか？ 【評点欄】3妥当、2どちらかという妥当、1妥当でない 【コメント欄】理由を記入	3	市民の快適な生活環境確保のため下水道は必要不可欠な施設であり、下水道法により施設整備等は、市町村が行うこととされている。
達成度 ・計画どおりに成果があがっていますか？ 【評点欄】3あがっている、2どちらかといえばあがっている、1あがっていない 【コメント欄】理由を記入	3	雨水施設は浸水を防除し、汚水施設は快適で衛生的な生活環境確保に役立っており、成果があがっている。
成果向上 ・成果が現状よりも向上する可能性がありますか？ 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】成果を向上させるための方策、代替策を記入	2	財政計画や長寿命化計画を基本に、必要に応じ年次計画の修正を行い成果向上を図っている。
経済性 ・現在の成果を落とさずにコスト(予算・所要時間等)を削減するための方法はありませんか？ 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】コストを削減するための方策、補助金の減額・削減について具体的に検討し、検討内容を具体的に記入	3	適切な資材及び工法の選定を行い、経済的な施工を行っている。

【法律で実施が義務付けられている事務事業か】	<input type="checkbox"/> 法律の義務付けあり	<input checked="" type="checkbox"/> 法律の義務付けなし
------------------------	------------------------------------	---

【民間活力の活用性評価】 (事業担当部局が評価)	<input type="checkbox"/> 民間等での実施または市民等との協働が可能である。 <input checked="" type="checkbox"/> 民間等での実施または市民等との協働の可能性はない。
-----------------------------	--